

タイ国内の普及展開へ向け

国交省 前澤工業が除塵機の実証

国土交通省の2023年度下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPANプロジェクト）

に採択された「ユニット型チェン式除塵機に係る実証事業」（実施者：前澤工業）で、タイのレム

チャン市、タイ王国下水道公社、アジア工科大学、タマサート大学が、日本側

からは国交省、在タイ日本大使館、前澤工業の関係者が出席し、テープカットとデモンストレーション運転が行われた。

セレモニに伴う会議では、レムチャン市から下水処理場の概要説明、前澤工業より実証技術について説明があった。国交省は実証技術を通じてタイ国内の水環境改善に向けた展望について説明した。タイ内務省とチョンブリー県からは「環境配慮の観点から下水道整備は大変重要であり、国内他都市においても本技術の普及展開を図っていきたい」との発言があった。



関係者によるテープカット

チャバン市に同設備が設置された。同設備のタイ国内での普及展開に向け、5月15日、現地でおーブンクセレモニが開催された。タイ側から内務省、チョン

ブリー県、レムチャン市、タイ王国下水道公社、アジア工科大学、タマサート大学が、日本側からは国交省、在タイ日本大使館、前澤工業の関係者が出席し、テープカットとデモンストレーション運転が行われた。

WOW TO JAPANプロジェクトは、海外のニーズに適した日本の技術の実証試験を通じて技術の適応性・有効性を確認するとともに、現地関係者の技術の理解醸成を図り、日本の下水道技術の普及を目指すもの。今回の実証事業で